

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00 ~ 21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

(司会・記録を確認、町長との話は時間ということで)

○高規格道路と町のビジョンについて聞きたい。

(町長)

前年色々な論議があるので、積極的にいろいろな方々の意見を聞くというスタンス。他のグループとも話をしてきた。一週間前にも別のグループにおじゃました。道路と町との関係は・・・道路は、それぞれの地域の発展に対してきわめて大切な社会資本、糸～松道路の中に安雲野も通過地点になっている。将来的に見て、地域が経済発展をするにはある程度きちんとした道路は必要。規格のある程度高く、広域活動の中で対応できる道路が必要。社会構造が変わってきていて少子高齢化が進む。日本の経済状況は発展一途できたものが一頓挫。違った価値観が必要。我々の子どもや孫たちがここに住んでも、しっかり経済活動ができる基盤が必要。これからは高齢化率が高まって、労働人口は少なくなるが、経済活動の単位は広まるばかり。世界の一員としての経済活動を、町の安雲野の青年たちが、しっかりできるという視野に立てば、道路は必要。道路の問題はかなり前から出ていて、確かに安雲野の中では、いろいろな問題は出るだろうと予測はして(そう議会でも答弁してきた)。どういったコースというのはこれから。何も決まってないという認識。こうした中で、この道を進めていかななくてはいけない。広域的道路は今後も活用されるだろうというスタンスでいる。

○作る、作らないも白紙と考えているのか

ほしいけれど・・・いらぬという立場ではない。

○地域高規格道路である必要はないのでは。

どのようにするかはこれから。町内だけの道ではないので。

○既存の道の改良でもよいのでは。

選択肢の一つ。しかし、現実的にはどうかな。

○県の説明では、地域高規格道路の定義づけがあって、こういうものを計画しているんだ、という説明だったが・・・糸～松を結ぶアクセスの良い道ということだったが、先程の説明では、そうではなかったのか。地域の活性化が道路によってこれからの時代に見込めるのか、投下費用、経済発展の見込みは。

おおまかに言って、経済はきびしい(からこそ)この地域を発展させるためには、社会資本の整備必要と高規格の話をして初めて聞いた時も、そういう説明を受けた。当時の建設省の役人に穂高町にとって大変なことであると答えた。省の人は地域の人にどう使われるかが目的だから高速道路みたいな形でもなくてもよいと言われた。県の説明で、まず基がでちゃったので、土盛りの道路ができると誤解されたのではないかと。この点は残念に思っている。安雲野をよく知っている省の人は「平面でもいいんじゃないの」と言っているのだから、土盛りでなくてもよいと。規格の高い、広域(公益?)性の高い道路だと思っている。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00～21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- 去年とはニュアンスが違ってきていると感じる。前回も、穂高が調査区間に入っているが、それで意見交換会は矛盾してないかと聞いた。その時は、現実問題としてあるんだから矛盾しないと答えたが・・・。
- 「かなり負担の高いものと認識している」と議会でも答えている。いろいろな意見を出してもらって、そこから判断したいと思っている。平面道路なので、生活道路をどうするかという問題があるが、植樹をする・・・という話を聞いている。安雲野をよく知っている人がたくさんいたので、「くぬぎ」を植えたりとか雑談の中だが話は出している。高規格でなければダメだというようなことはないと認識している。(しかし)県としてはそう説明するしかなかったと考えている。
- 車専用ということは
そうだ。
- オリンピック道路で店がつぶれたという話があるが。
あの道路ができて、店がつぶれたということはないと。あれができてホッとするのは沿道の皆さん。冬になると北穂高の鉄橋(穂高橋のことか?)までつまっていた。いい点も悪い点もある。
- 穂高ドライブインで働いている知人は今も困ったと言っている。道の沿道からの収入も町のもの。
いいことも悪いこともある。
- 自動車専用道路だと、どれだけ町のためになるか。
あなたは高速道路をイメージしている。地域のためにある道路を考えたいと言われてる。
- 入る所が決まっているのでは？
一町村、一ヶ所とか言われたけど、決まったものだと考えたのが残念。私はそうは考えていない。それに(去年の説明)こだわる必要はない。だからこそ、こういう話をやっている。
- この話が出てきたのは H6、オリンピック道路はなかった。オリンピック道路が肩がわりすることは可能なのか。
ルート案としては、選択肢の一つと考えられるのでは。
- オリンピック道路ができて、渋滞の苦情がなくなったというが、それでも、もう1本必要か。
日常的な道と、経済的な基盤の道路とは違う。こういった視点は必要。町だけで経済活動をしているわけではない。町内にもたくさんの工業者(?)がいる。こういう人の仕事の関係からも、経済的な基盤を強めてあげる道路が必要だと思っている。経済状況がどうなるのか、とかの見通しは必要だが、空洞化といわれているがそれへの対応も。マクロとミクロの見方をしなくてはいけない。こういった見方も必要かと。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00～21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- 波田にぬけるということは中部縦貫道との関係があると思うが、この道自体が遅れているとか、できないとかの話を聞いている。
安房トンネルができて、ガラッと変わったことがある。上高地は長野県のものだとの認識があるが、トンネルができて、岐阜県側は全県あげて整備してあった。長野県側は松本まで渋滞。だから必要。改善する必要はある。
- 調査費をつっこんでも有効か。道路が経済的に効果があるというが、今は時代が違うのでは、40年50年代とは違う。
こういったことも見極めていかななくてはいけない。
- 三郷スカイライン、北沢林道など必要ないのでは。本当に必要なものが作られてきたのでは？
今さかんに森林のことを言っているが、森林のためには林道が必要。北沢林道はこれからうんと必要になると思う。○○害のあとしまつも道路がないと。山に手を入れるためにも道路は必要。手を入れてやらないと森林の機能が落ちてしまう。森林を生かす方向で見ていきたい。
- 必要ならもっと早く完成しているのでは？
予算の問題
- 表面に出ている道路は国営公園との関係が強調されているが町長はどう考える。
いろんな意義を見ていいのでは？それは、何のために皆さんが集まっているかということに。
- 波田起点で100km。県内80kmということだが、80kmの意義、メリット、デメリットがある。波田起点とするなら穂高(のまん中)を通るが…。マクロ的に穂高に限ってみれば、穂高のビジョン、アイデンティティ、個性はどこにあるのか。
(中部縦貫道も)難しいが、波田には1本しか(道が)ないので大変。やっぱり、基本的には上高地へのアクセスなんかについては大変なポイント。そういった視点での道路は必要。ただ岐阜県みたいにはいかないと思うが。安雲村は困っている。シーズンは渋滞。どこを通るにしても、土盛り的高速は極めて厳しいんじゃないかと申し上げている。「それぞれの地域にあった道路を考えたらどうか」と言われている。どこを通るにしても、町は裾野があいている地区はない。どこを通っても(家・集落)ぶつかると、こういう思いで話をしたら、「それぞれの地域にあった道路を考えたらどうか」との答えが返ってきた。絶対土盛りじゃなければダメということではない。
- 今までの価値観(経済が発展すること)が全てとか。地域の独自性があってこそ、地域が活性化するのではないか。
- 町長も、穂高は観光で立つ自治体であるということを書いていたのでは。そこの今回の道とのマッチングはどうなるのか。
観光だけでこの町が成り立つかといえばそうじゃない。観光だけでというわけにはいかない。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00～21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- なぜ、外から人がたくさん来るのか、他にないものを求めて人は来る。町の人々が急増しているのも魅力的な町だから。そこに住みたいと思い、住んでいて住みやすいから寄ってくる。
- 住みたくてもそこに職がないと住めない。ベットタウン、災害が少ない。便利だから。住んで食っていけなければ都会へいきますよ。そういった人たちが生活できる町を作らなくちゃ。
- 食えなくても来たい、という穂高町の魅力がある。町長から見ての穂高町の魅力は。私も高校まではここにいて、20年都会に行ってもどってきた。若い人たちがここに本当に根づいて、将来までいてもらうためには、そのためにも生活の場が必要。ここに住んでくれている若い人たちは、それなりの計算をしている。それだからといって、大事なものを失ってはいけない。自然とか景観とかと、どう共生していくか。生きていくにも自然の恵みを分けてもらわないことには生きていけない。価値観が変わってきているので、これからは、自然・環境を大事にしていかななくちゃと。(ただし)住む以上は、住めるだけの基盤は必要だと思う。
- 経済が破綻している現在、財源の問題はどうなるのか。町・県の負担は？新しい道路が作れる状況なのか。負担をするとしたら穂高はきびしいのでは？
- 厳しい状況だから、ほしいものは何でもというわけにはいかない。だから、こういう話し合いが必要。・・・町は生活道路に使わなくてはならない道路を作ったら、町が負担するというのは困る。道路そのものが町の負担になるということはない。
- 道路については、負担が増えるということを考え、将来子どもがその負担を担うということを考えなくては。
- 入るものと、負担するもののバランスはある。それに何をとって何を捨てていくか。これからの判断。基本的議論としては、ここがいいっていう人たちからここに住んでもらいたいと思っている。経済が将来どうなるかわからないが、空洞化はどうやったら防げるか、町としても考えなくてはならないのではないかと。手遅れかもしれないが、こういうことも私の立場としては見ざるを得ない。町だけ見て、他の周囲の状況を見ないようではいけない。子どもたちも必要だから。
- 今、私たちがほしいからといって、経済的な見通しがきちっとあって納得するようなことがあればいいが・・・。道路の前にどうやったら(現況を)打開できるのか。将来的な面と財政負担の面を考えていかななくてはならない。660兆円借金、年金制度の問題・・・。小さい穂高町だけのことを考えるという立場はとれない。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00～21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- 山麓線の状況が悪い。穂高の状況が悪いといわれているが。
穂高町には、スジの通っていない道が多い(特に東西)
山麓線もひと頃よりも通勤で(松川からも利用)
農道もひと頃よりも通勤で
穂高町は道路延長がすごく長い。改修率も低い。用地取得も難しくきわめて遅々として進まない。山麓もなんとか歩道をつけたいと思っているが、地権者が全国にちらばっていて難しい。今、柏矢町の駅前をやっているが、20年以上かけて、ここまで、しかもスジが通っていない。将来のことを考えたら、スジの通った道が必要だと思っている。
- 波田につながっても町の渋滞とは関係ない。
- 道はまっすぐにするのがいいとはおもわない。生活道路をもっときちんとしてほしい。広い道路が地域の活性化に本当に必要か、と思っている。町の観光客1000人にアンケートをとったら、高速道路が安曇野にできてきたら9割以上の人が、もう来たくないと答えたという。安曇野に何を求めて来ているかを考えると、自然は文化だと思う。現代的なものを求めてきているのではない。
その通りだと思う。だからといって、そのままでもいいか、ということそうではないと思う。自然をこわす、景観をこわすのではなくて何か方法はないか、との考えで皆さんの意見を聞いている。
- 結果的にそうなったのと、意志をもってそうなったのと違う。
これだけやってみて、ダメだったらということもありうる。経済に多くを望んでいるわけではない。
- 穂高町のパイ(うつわの大きさ)があると思うが・・・
人口が増えるということは、こんなにありがたいことはない。その点ではありがたいと思う。人口が徐々に増えるのは原則的にはいいと思う。(急増すると、給水が間にあわなくなり、越後湯沢では裁判で負けている)
- 昔に比べものすごくよくなったと思う。便利になったけど・・・
昔あこがれて、住もうと決めた時に比べると・・・
他の要素を含めて、もう少し発展した方がいいのか。バランスのとれたところあいはどのあたりにあるか。
- 経済一辺倒で道路を作るとはいいことなのか。マンションができたとか、急激に変わることはないか。
穂高は大都市を目指すことはない。これからは我慢しなくてはいけないことも多いと思う。リストラも多い。ワークシェアリングとか、こういうことに直面する時代になると思う。価値観という問題はあるが、そうはいつでも自動車を手離すわけにはいかない。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00～21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

- 公共交通機関との関係は、もっと公共交通を乗りたい人とのニーズとずれているのでは？
 そういう考え方はある。乗ってくれるなら私は動かしてもいいと思う。乗らないからどんどん廃止されていった。100円バスは、松本バスはいいが、穂高は危機的状況。
 (バスについて、電車について、福祉について、等、略します)
- 将来を見すえて、穂高から何が生まれればいいと思うか。不便だからゆえに、地域が活性化しているところもある。
- 穂高から何が生まれえないかな、と思う。
 それがないか。
- これからの穂高を考えるサークルを作るとか、農業を活性化するとか。
 いいことを言ってくれた。田園風景がすばらしいといわれるが、田んぼは自然にあるのではない。農業と言う中で。現状は減反4割、お年寄りが大半。圃場整備もやっているが、自由経済の中で、米の輸入を認めちゃったでしょ。値段は下がる一方。田園風景がすばらしいというのなら何かお手伝いしてほしい。そういう状況。
- 平面でもいいということ、これが本当なら、高規格でないとする、騒音問題はどうか。
 (平面でもという話は)どうしてもダメならということ。規格を高めるためには植樹帯という話も出たという一つの例。規格は落ちるかもしれないが、他よりも規格は上のはず。
- 道路ができれば人口がさらに増える。「人間公害」だと人が増えるのはいいことではないと感じている。物流が増え、建物を出来るが、その対策は。
 土地利用行政基本計画が町づくり条例として条例化している。今までみたいにスプロール化ではなく、秩序あるものに。高さ制限もある。
- 価値観を変えて発想を。他の市町村との関係はどうなっているのか。ただいっしょになって県に陳情するというのではなく、穂高と松川にとってこの道は・・・だということはないか。
 地域にあった道ということ。
- 高規格の働きかけがあった時、町はどう対応。
 いろいろ考えなくてはいけない。町のまん中にドンというわけにはいかない。
- 農業の話にもどるが、安雲野のネームバリューを活かした米とか、こういうことが独自性につながるのでは？行政としてはどうか。
 そりゃそうだ。行政もお手伝いしている。全体の米の生産高が過剰になっているので、そういった中でやっているのだから・・・。住宅化したい、という人も、それがスプロールのもと。
- 平坦な道でもということだが幅は？
 地域によって変わってくるのでは、ただ作って渋滞するような道では困る。必要以上にドンと片側何車線ということはないが、2車線くらいは必要になるのではないか。
 どうなるかわからないが促進の人も大ぜいいるので、両方から聞いて、これからいろいろ判断したい。財政もあるので。

第4回 意見交換会 要旨

開催日時	11月 19日(月) 19時00~21時30		
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		

○まわりからルートが決まってくる面があるが仕方ないことか。
 必要なことがあればみんなで。平面だっていいんじゃないかと、我々穂高だけのことを考えてもいけないのではないか。
 今がよければいいんだ、ということだけでなく、いろいろな人のことを考えていかななくてはいけないと思う。これからも皆様方の意見を聞かなくてはいけないと。ぜひ、そういうことで、話し合いですので…視野を広げていただくことも必要かと。

ここまで町長参加 _____

前回(10/29)に依頼した資料について、質問 説明

姫川港について(聞き取り調査)

- ・取扱い品…石炭、砂利、砂、貴金属、鉱物、コークス、科学薬品
- ・S40年に整備着手、S48に一部開港

その後取扱い量増え、年間360万t H11より着手。最大1万tの船OK
 処理能力限界のためH10.2より520万tにするため工事 H20年代に完成
 切工工法の断面図…あくまで参考(別紙)

環境基礎調査…200枚はある。持ってきたが貸し出せない。コピーは有料

内容は？

環境要素、環境に関する基礎的なもの。(法律上どうなっているとか、土地利用など)
 各コンサルタントへ委託の業務と費用 H6~H11 14.000万円

↓
 9/18 配布資料

H6~H12 15.000万円 程度

第4回 意見交換会 要旨			
開催日時	11月 19日(月)		19時00～21時30
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		
<p>豊科～大町ルートの検討資料(別紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある資料を利用した(ダイジェスト版)ものである。 10年度までで5000分の1の地図で検討、これである程度概略ルートをやった 11年度に費用対効果をやり、交通量推計をやって、(今回の資料をやった) ○去年の説明会では、波田以外ないといっていたが、田中知事になって突然チョコチョコと資料に(豊科～大町ルートが)入った。 波田で動いてきたのではないか 12の県会に出した時に入った 検討はしていたが、未成熟なルート情報を出して、(6月の段階では出すようなやり方ではなかった)最終的なものと考えられてはいけなと出さなかった。 状況が変わったので出してもいいと。 費用のくい違いについて(500万円) ・国が作って県が利用している費用便益分析マニュアルから。 年4%の割引率で など説明あり。 交通量予測の基礎データ(別紙) 町のプロジェクトチームの検討資料…9つの課で検討、課長と係長で ○突っ込んだ検討まではいっていないのか そこまでいっていない ○数値的データは、はじき出しているのか というところまでいっていない。 ○県のような委託とかは、町独自ではやらないのか。 県のデータを利用させてもらうとか。 こういう検討も、これから ○町として専門家を含んで検討、調査は。 もう少し、具体的になってくれば。今の時点では、まだそこまで突っ込むところまでいっていないのでは。もし、これで知事が0にもどすといつて必要ないといった場合があると、それ以上にお金をかけるのは難しい。町としては、おんぶに、だっこで県の資料を利用させてもらう。 <p>これからどうするか。</p> <p>まだやりたいということグループもあるが、一段落して、合同で報告会をしたい。他のグループの意見を聞きたい、との動きがある。12月に、全体の報告会をやりたい。大方の賛同を得られれば日時を設定したい。少なくとも1回目に出て記帳している方には案内を出す。一同に会して、7つのグループでそれぞれに代表者の方が報告を、ということを考えている。そこで議論が足りないとなれば、あるいは他市町村とも…ということがあれば、また何か</p>			

第4回 意見交換会 要旨			
開催日時	11月 19日(月)		19時00~21時30
市町村名	穂高町	グループ名	4
メンバー	(: 司会、 : 記録者)		
<p>○いろいろな人が参加できるようにしてほしい。 集約したものを、公報で流そうかと思っている。 100人ちょっとというのは、町全体を集約したものではない。 でも熱意をもって参加された方々の考えだから、この意見を知事にも上げる。ああせい、こうせいと言われるかもしれない。逐一報告しなさいといわれている。全体会では、4グループとして意見をお出しただければ。</p> <p>○どれくらい前に連絡をもらえるのか。 大方、賛同を得られたので、すぐに調整して連絡する。2週間くらい前には、あまり暮にはいきたくない。</p> <p>○司会・・・4グループとして今までの会でこういう意見がありました。ということでいいですかね。</p>			